

家族や 友だちと 気軽に 会いたいから

実家に帰省したり、姫路駅に出たり、友人たちと遊びに行ったりと、マイカーは大切な足。従業員用の駐車場は、寮のすぐ傍にあります。



ライブやフェスで エネルギーチャージ！

音楽大好き！マイナーからメジャーまで、様々なジャンルのアーティストのライブに出かけています。姫路駅ならアクセスもいので、遠くの会場でも問題なし。



OFF



行きつけは、 世界遺産の ある街

ショッピングやランチを楽しむなら、多種多様なお店が集まる姫路駅周辺がおすすめ。大通りの先には、世界に誇る姫路城がそびえ建っています。



地元のおすすめ スポットを発掘

地元の友だちや家族と一緒に話題のカフェへ。おしゃれな店内と美味しいスイーツに心躍ります。素敵なスポットが発掘できたら、もちろん、お客様にもおすすめ！



オシャレな
カフェ見つけ♪

気さくで自由な空気が寮の魅力

旅館から徒歩1分ほどのところに、男子寮と女子寮が建っています。寮費は光熱費等を含めた3,000円。まかないがあるので自炊の必要はありませんが、IHを入れて料理をしている同僚もいますよ。洗濯機とシャワーは共同で、時間によっては旅館の大浴場を利用することもできます。



お部屋では1人ゆっくり過ごす時もあれば、同僚とお菓子を持ち寄ってお茶を楽しむことも。ちょっと助けてほしいことがあったらすぐ隣に相談しに行けるので、色々と安心ですね。

関西の中心地への アクセス抜群！

旅館から歩いてすぐの県道にバス停があり、姫路行きの路線バスが1時間に約1本運行。姫路からはJRが便利です。

塩田温泉から姫路へは約40分！
神戸には約1時間20分、大阪へは約1時間
40分でアクセスできます。



ワークライフバランス

勤務時間は、「夕やけこやけ」の場合、早番は8:30～、遅晩は13:00～のシフト制です。休みは有給込みで年間92日あり、4日勤務をして1日休む社員がほとんどです。「夕やけこやけ」は約10年前にできた比較的新しい旅館なので、働く社員は若い人が多く、オンオフがはっきりしています。経営側も「いい働き方をするには、いい休み方をするのが大事」と考え、オフには遊びや趣味といった、仕事以外の充実した時間を過ごしてほしいと思っています。実際に社員

は休みになると、姫路や神戸、大阪などへ遊びに出ることが多いようです。早番+休日+遅番を組み合わせ、姫路から夜行バスで東京へライブに行く猛者もいますよ。また、資格取得の目標を持ち、オフに頑張って勉強をしている社員もいます。「日本の宿 おもてなし検定」や「ソムリエ」など、旅館にとっても有意義な資格には、経営側から補助金を出したり、資格取得後は昇給したりと、社員を応援しています。



常務取締役 吉井祥二さん



ネクタイをピシッと締めて、
業務スタート



兵庫県
旅館の魅力を伝え隊

阪神エリア

宝塚温泉

ホテル若水

レストラン「日本料理 ^{さざんか} 山茶花」マネージャー
辻啓之さんの1日

歴史ある湯治の地であり、神戸や大阪にも近いオシャレな街としても親しまれている宝塚。そんな宝塚温泉の旅館で働く辻さんの仕事風景、休日の過ごし方をご紹介します！

お昼の開店に備え スタッフと心を一つに



ランチタイムに向けて始動。レジ周りの準備後、サービススタッフとミーティングを行い、来店されるお客様の情報を再確認します。



ON

III



料理人とサービススタッフの フォローに邁進

開店後はテーブルセットやホールチェックを行いつつ、料理人やサービススタッフの間立って指示出し。お客様の期待を上回るサービスを目指します。



昼の
まかない

ランチタイムが落ち着いたら、その合間に自分の食事。会社でお得なお弁当も頼めます。



忙しい時間帯の合間に 夜と明日の準備

ディナータイムまでは、夕食や明日のお客様のご予約・コースを確認してお席を考えたり、調理場に渡す資料を作成したり。1時間の休憩も取っておきます。



旅館の他部署の スタッフとも連携

余裕があるときは、フロント業務を手伝うことも。お客様の要望に笑顔でお応えします。



お客様の笑顔のため 1日の最後を演出



ディナータイムには、お昼と同じように料理人とサービススタッフのフォローに徹します。お客様の笑顔のため、最後まで気は抜けません。

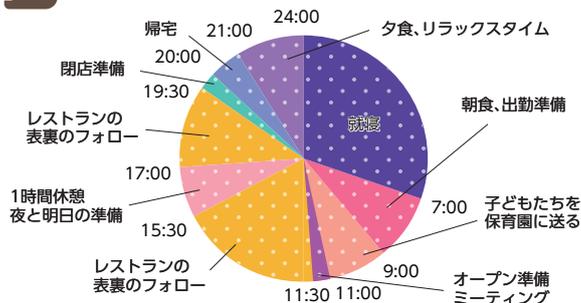


ここに決めた！

学生時代は「対人で笑顔でいられる」点に魅力を感じ、医療福祉を学んでいました。旅館へ就職を決めたのも「人の笑顔」があったから。スタッフは皆仲がよく、旅館という大きな家の家族でお客様をおもてなししている、という感覚があります。優しい人に向いている仕事です。



辻啓之さんの1日のスケジュール



休日は可愛い盛りの娘たちと一緒に

娘たちと過ごすのが休日の楽しみ。共働きの妻と休日が合えば、家族4人で買い物に行ったり、公園に遊びに行ったりしています。



神戸どうぶつ王国にて撮影

周辺には遊び場が充実 思い出いっぱいです

娘たちを連れてよく行くのが「神戸どうぶつ王国」。楽しそうに遊ぶ姿や日々成長する姿を見て、つい何枚も写真を撮ってしまいます。



同僚や上司と共に ゴルフでリフレッシュ

ナイスショット!

他部署の同僚と休みを合わせて趣味のゴルフに出かけることも。時には、上司が連れて行ってくださることもあります。



寮からも自宅からも通勤らくらく



ホテル若水では、住宅街に単身者向けの男子寮・女子寮を備えています。エアコンや冷蔵庫など生活に必要なものは揃っており、便利。旅館から歩いてすぐなので、通勤には余裕があります。

関西の中心地への アクセス抜群!

自宅から神戸の中心地までは車で15分程度。大阪へも40分程度で行けるので、休日の過ごし方にも色々な選択肢があります。

宝塚温泉から神戸、大阪へは約40分。
京都へは約1時間でアクセスできます!



ワークライフバランス

旅館の仕事とは基本、奉仕の精神で成り立っています。だからこそ、ビジネスライクのサービスに徹するのではなく、「人をもてなすのが大好き」という人と一緒に働きたいと思っています。気持ちを持って、一丸となってお客様に接してくれる人材はまさに旅館の財産。大切にすべき存在です。そのために、当旅館では経営者も加わるミーティングを多く設定し、スタッフの思いや意見にしっかりと向き合っています。また、1年のスタートには団結式を催し、各部門の目

標を皆で共有することで、スタッフ同士の一体感が高まるようにもしています。一方、キャリア支援のための色々な補助も行っており、英語やお茶の研修なども開催しているんですよ。今後は個々人の特性をもっと伸ばしていけるよう、資格補助や研修の種類を増やしていきたいと考えています。長く働いてもらうため、今以上に勤めやすい旅館となるよう、日々改善・改革を進めていきたいですね。



総務部長 堅山隆三さん

南あわじ温泉郷

湊小宿 海の薫とAWAJISHIMA

支配人 前田憲司さんの1日



淡路島の有名観光スポットからほど近い、南あわじ温泉郷。その地で新たにOPENした旅館をマネジメントする支配人の前田さんは、しっかり働きゆったり休む、有意義な日々を過ごしていました！

お父さんモードからスイッチ！ 旅館業務の進行を検討

出勤は、子どもたちを保育園に送ってから。まずはデスクワークから業務をスタートし、宿泊予約やレストラン利用の動きを確認します。



旅館玄関でお見送り 最後まで真心を込めて

事務作業が一段落したら、チェックアウトされるお客様をお見送りします。スタッフと一緒に笑顔で手を振ります。



隅々まで気を配り くつろぎの空間を 整える

昼過ぎからは館内を見回ります。観葉植物に水をやりたり、空調を調整したり。お客様が心地よく過ごせる空間を保つのが役目です。



お客様の「ありがとう」が 聞ける旅館にするために

旅館は2018年にオープンしたばかり。何もなかったころから、新人のスタッフたちと一からこの旅館のかたちを作り上げてきました。

地元を元気に！



昼の
まかない

体に優しい食事がとれるよう、お弁当屋さんと提携しています。かなりお得に購入できますよ。



旅館があるまちも元気に！ 地域の人たちと強力タッグ

旅館だけでなく、そのまわりのまちも活気あふれる場所になりたいと思っています。だからこそ、まちの人たちとの連携が欠かせません。



ここに決めた！

大学では設計の勉強をしていましたが、接客のアルバイトをするなかで「人と関わる仕事のほうがじっくり」と、旅館業へ興味を持ち始めました。地元・淡路島の風景の美しさにほっとする自分に気づいたのも、淡路島の旅館に勤める後押しになったと思います。人のために動くことが苦にならない人に向いている仕事です。



前田憲司さんの1日のスケジュール

